

○エスプレッソ

ドリップコーヒー

紅茶エスプレッソ

3種類抽出マシン

西山工業
が発売



エスプレッソ、紅茶エスプレッソは9気圧の圧力で短時間で抽出。蒸らし、抽出、待機の各時間を変えて抽出量を増やすなど味に変化をつけられる。1台で3種類の抽出ができるエスプレッソマシンは初めてとう。

西山工業（静岡県富士市、小林公一社長、054-5・71・1340）は、エスプレッソ、ドリップコーヒー、紅茶エスプレッソの3種類の飲料を抽出できるセミオートエスプレッソマシン「X Shot（エックスショット）」（写真）を発売した。最適な抽出条件を設定した専用プログラムで味がブレず、本格的な味わいが楽しめる。家庭向けに販売し、価格は12万6

000円（消費税抜き）。3年後に年間500台の販売を目指す。

ドリップコーヒーは独自のステンレス製メッシュ状のフィルターを使用。微粉が

出ず、アロマオイルも抽出され、まろやかな味わいに仕上がる。抽出時間はおよそ1分間。専用プログラムは3パターンの条件が保存可能。

同社はウォーターサーバーなど冷温熱応用機器のODM（相手先ブランドによる設計生産）などが主体。自社ブランド製品の開発に力を入れている。今秋には業務用の全自动コーヒーマシンの販売を予定している。（静岡）